

学校施設視察報告

No.	所在地	学校等名	整備内容	視察日時
1	北海道 黒松内町	黒松内町立 黒松内小学校	H24 長寿命化改修	11月30日(火)
2	福島県 矢吹町	矢吹町立 矢吹小学校	H26-28 長寿命化改修	11月24日(水)
3	愛知県 北名古屋市	北名古屋市立 西春中学校	H19-20 長寿命化改修+一部減築・増築	11月26日(金)
4	和歌山県 新宮市	新宮市立 王子ヶ浜小学校	H24 長寿命化改修+一部増築	11月29日(月)
5	福井県 福井市	福井市立 順化小学校	R2 長寿命化改修+複合化 (余裕教室を活用し公民館を整備)	11月26日(金)
6	滋賀県 近江八幡市	近江八幡市立 桐原小学校	H26-27 改築+複合化・共用化 (校舎とコミュニティセンターを一体的に整備)	11月25日(木)
7	大阪府 田尻町	田尻町教育委員会	R3 小・中学校に隣接する庁舎 (教育委員会事務局) に学習空間を整備	12月1日(水)

1. 黒松内町立黒松内小学校

整備スケジュール	全体工期		平成22年7月	～	平成25年2月	
	業務/事業期間		委員会・ワークショップ等	平成22年7月	～	平成23年1月
			基本設計	平成22年6月	～	平成23年3月
			実施設計	平成24年3月	～	平成24年6月
			施工	平成24年8月	～	平成25年2月
					～	
			～			
整備内容	整備前の課題等		<p>教育面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存学校規模や既存設備を最大限生かし、多様な学習空間を創出し、豊かな教育環境を実現する ・多様な学習形態や教育方法の導入に対応できる教育環境を実現するとともに、特別支援学級の充実を図る <p>施設面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震性が低く老朽化した校舎・屋体をバリアフリーに配慮し、耐震補強を実施することで、安全・安心な学校づくりを実現する。 ・劣悪な室内環境をエコロジカルに改善し、維持管理における将来負荷低減を実施する 			
	主な整備内容		<p>教育環境向上に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地中熱ヒートポンプを活用した床暖房システム、校舎中央に明るさをつくるトップライトの設置、LED照明の採用など省エネルギーの導入 ・屋体の壁面を利用した太陽光発電パネルの設置による自然エネルギーの活用及び導入 			
	老朽対策に関すること		<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの中性化対策、鉄筋の腐食対策 ・外装材及び屋根材に耐久性に優れた材料等の使用 ・設備機器の更新と集約化を図ることで維持管理の容易性に配慮 			



上：校舎外観
 右：2階廊下に新設した天窗と吹抜
 下：木質化された1階廊下



2. 矢吹町立矢吹小学校

整備スケジュール	全体工期		平成24年6月	～	平成28年9月
	業務/事業期間		基本計画策定	平成24年6月	～ 平成25年3月
			委員会・ワークショップ等	平成24年6月	～ 平成25年3月
			設計	平成25年6月	～ 平成26年3月
			施工	平成26年10月	～ 平成28年9月
					～
				～	
整備内容	整備前の課題等		教育面	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が暗く、活気が少なかった ・トイレが和式のため、トイレを我慢する子どもが多かった 	
			施設面	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁・屋根が断熱されていない。屋上等の防水劣化 ・排水管の劣化によるトイレの異臭 	
	主な整備内容		教育環境向上に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・内装木質化による明るい室内、廊下側壁のガラス化で見える化 ・黒板周辺に壁面収納を設置して収納スペースを確保 ・各特別教室へ準備室や作品展示棚を整備 	
			老朽対策に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフラインの更新、外壁に高耐久性アクリル樹脂吹付を採用 ・屋上はシート防水の上に改質アスファルト防水冷工法外断熱工法を採用 	



校舎外観（屋上に太陽光パネルを設置）



校舎内観（内装木質化）

3. 北名古屋市長西春中学校

整備スケジュール	全体工期		平成17年	～	平成20年10月			
	業務/事業期間		委員会・ワークショップ等	平成17年	～	平成18年		
			設計	平成18年10月	～	平成19年3月		
			施工	平成19年8月	～	平成20年10月		
					～			
					～			
整備内容	整備前の課題等		教育面			<ul style="list-style-type: none"> ・多様な学習空間の欠如 ・教室を補完連携する機能の欠如 		
			施設面			<ul style="list-style-type: none"> ・夏は暑く、冬は寒い ・暗くて狭い 		
			主な整備内容		教育環境向上に関すること			<ul style="list-style-type: none"> ・教室の近斉度改善、木質化 ・建物の断熱化、壁面緑化、自然換気などによる温熱環境の改善 ・ゾーニングの刷新、メディアセンター(図書室等)の増築
					老朽対策に関すること			<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強、強化ガラスへの交換など ・老朽化した建築設備を全更新 ・老朽化した配管配線を全更新



校舎外観（校舎間に増築）



屋上緑化



太陽光発電設備

4. 新宮市立王子ヶ浜小学校

整備スケジュール	全体工期		平成18年7月1日	～	平成24年12月20日
	業務/事業期間		教育環境整備計画審議会	平成18年7月	～ 平成19年3月
			建設協議会	平成20年7月	～ 平成22年3月
			設計	平成22年7月	～ 平成23年3月
			施工	平成23年8月	～ 平成24年12月
					～
			～		
整備内容	整備前の課題等	教育面	<ul style="list-style-type: none"> ・単一学級で児童の切磋琢磨が少ない ・児童間でお互いの評価が固定化 		
		施設面	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震化 ・老朽化 		
	主な整備内容	教育環境向上に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・増築による1教室の空間拡大 		
			<ul style="list-style-type: none"> ・内装材の更新 地元材の活用 		
			<ul style="list-style-type: none"> ・ICT化の推進（各教室へのモニター設置、電子黒板の導入） 		
		老朽対策に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・防水塗装等工事の実施 		
<ul style="list-style-type: none"> ・受電設備の更新 					



校舎外観



改修に併せて図書館と教室の拡張のため中庭に一部増築

5. 福井市立順化小学校

整備スケジュール	全体工期		平成30年12月	～	令和2年2月
	業務/事業期間		説明会（保護者、住民等）	平成29年12月	～ 平成30年1月
			学校検討委員会	平成30年1月	～ 平成30年3月
			基本設計	平成29年12月	～ 平成30年3月
			実施設計	平成30年5月	～ 平成30年11月
			工期（1期）	平成30年12月	～ 令和元年7月
			工期（2期）	令和元年7月	～ 令和2年2月
整備内容	整備前の課題等		教育面	・（特になし）	
			施設面	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化の進展 ・児童数減少による余裕教室の増加（適正な施設規模） 	
	主な整備内容		教育環境向上に関すること	・公民館との複合化（地域に対する愛着心の形成）	
			老朽対策に関すること	・長寿命化改修	



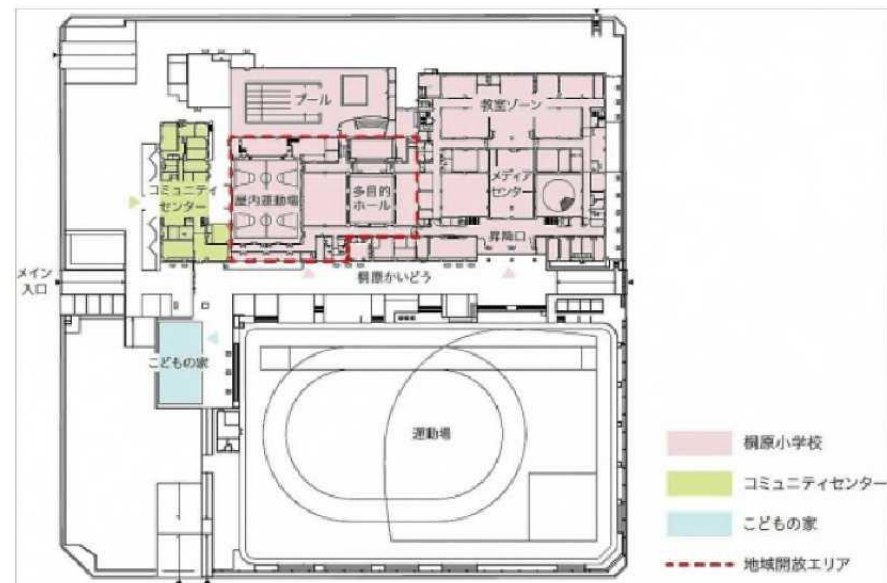
校舎外観（手前：学校入口、奥：公民館入口）



新たに設けられた公民館入口

6. 近江八幡市立桐原小学校

整備スケジュール	全体工期		平成24年	～	平成28年3月	
	業務/事業期間		委員会・ワークショップ等	平成24年	～	平成25年
			設計	平成25年9月	～	平成26年9月
			施工	平成26年6月	～	平成28年3月
					～	
					～	
整備内容	整備前の課題等		教育面	<ul style="list-style-type: none"> 一部の学年が仮設校舎使用 増築が何度もされた、使いにくい校舎 		
			施設面	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性能不足 		
	主な整備内容		教育環境向上に関すること	<ul style="list-style-type: none"> LED照明 バリアフリー化 ゆとりある空間 		
			老朽対策に関すること			



コミュニティエリア（学校、コミュニティセンター、こどもの家で構成される地域のコミュニティ・防災拠点）を整備



コミュニティセンター入口



小学校の入口は門扉等でセキュリティ上区別された中にある

7. 大阪府田尻町教育委員会における取組

庁舎内に柔軟で創造的な学習空間を整備し、学校と一体的に利用

- 田尻町立小学校及び中学校（以下「小・中学校」という。）に隣接する敷地に、分散する教育委員会の事務機能を集約する新教育センターを本年8月に開設。1階に教育委員会事務局事務室を、2階に教室・個別指導室を整備。
- 具体的には、2階の教室にICT機器を配備し8分割することが可能な空間を整備。少人数授業や協働的な学びの場、教員研修の場として活用。
- 小・中学校の敷地から敷地外へ出ることなく当該教室へアクセスすることが可能。今後、老朽化した小・中学校と近接する幼保施設を「地域と共にある保幼小中一貫校」として整備する計画を立てており、この施設での様々な活動を検証・分析し、施設整備に役立てていく。



周辺配置図

	施設名	建築年度
①	小学校（旧館）	1960
②	小学校（新館）	1975
③	小学校（管理棟・体育館）	1986
④	中学校（旧館）	1963
⑤	中学校（新館）	1977
⑥	中学校体育館	1969
⑦	給食棟	1975
⑧	幼稚園・保育所	2004
⑨	なかよし学級	1995

周辺建物名称



教育センター外観

施設概要

- ・ 軽量鉄骨造 1棟2階建
- ・ 延べ床面積 約720㎡
1階 教育委員会事務局事務室
2階 教室・個別指導室



小・中学校共用のグラウンドに隣接して教育センターが設置され、小・中学校の敷地から直接アクセスできる



ICT機器を配備し、8分割することが可能な学習スペース（2教室分の広さ）を整備。前後壁面ホワイトボード、1人1台端末やワイドプロジェクター、デジタル教科書等のICT機器を活用した授業や、少人数のグループ学習など多様な学習スタイルに柔軟に対応できる